



8月8日の第1回幹事会のあとで

日本初の臨床検査学科は昭和27年(1952)、短大の医学技術研究室(一年制、短大卒以上の女子)として発足した。講義・実習の大部分は国立第一病院(東一、現・国立国際医療センター)で、学園には週一日登校、基礎的な学科を学び、森本静子学長には女性の教養にと調理実習、テーブルマナー等を教えていただいた。昭和30年に独

リブラ会について

一期 相賀静子

立して医学技術学校(略称・医技)となった。

私は、卒業二年間を聖路加国際病院に勤務、三年目から学生の面倒を見るようにと東一に転勤した。その後、卒業生が増え、学会発表などの活躍の場が増えてきた。東一副院長の守屋博先生(後に医技校長)に、院内に実習生の部屋がほしいとお願いし、使っていない応接室が与えられた。この部屋は卒業生の勉強会場の場ともなり、学会発表の演題が披露された。

あるとき、勉強会の会名を考えていることを申し上げると、一週間ぐらい後に副院長室に呼び出され、こんなのはと星座名「リブラ」天秤座を示された。早速卒業生に相談し、皆の快諾を得てリブラ会とした。後で守屋先生に伺ったところ、「パランスの取れた人間に」と温かく深い意味のある会名だった。学内に同窓会があることを知



題字 元学長・森本静子先生

第 56 号



2014 新渡戸祭

学校法人 新渡戸文化学園 03-3381-0196 (代) <http://www.nitobebunka.ac.jp/>

10月25日26日

新渡戸文化短期大学 新渡戸文化中学高等学校 新渡戸文化アフタースクール

10月26日

新渡戸文化小学校 新渡戸文化子ども園



発行所 〒164-8638
東京都中野区本町6-38-1
新渡戸文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
(内線 2232)
FAX 03-3381-7866
dosokai@nitobebunka.ac.jp
発行人・編集人
森本 晴生
印刷所 山藤三陽印刷(株)

り、早速倉田錦江同窓会長(当時)宅に伺って医技のことを説明し、卒業生の同意を得て同窓会に加わった。学園の同窓会は、短大、高校などを「短大の部」

平成22年5月18日、同窓会幹事会において、臨床検査学科の卒業生が入会する「部」をリブラ会とすることが森本晴生同窓会長から報告いただき、今に至っている。

などとしての集まりであり、「医技の部」はリブラ会の名称を使った。
平成18年に医技が短大の臨床検査学科に移行し始めた折、リブラ会総会を平成18年、20年、22年の三回、新旧の卒業生に今後のリブラ会について伺った。皆は今後も継続するのとことであつた。

日帰りバスツアー 横浜へ

秋の一日を、横浜の風に吹かれてみませんか

横浜港ランチクルーズと
八景島シーパラダイス

日時 11月8日(土)

9時15分 新宿駅西口 工学
院大学前に集合

9時30分 出発

19時ごろ 新宿に帰着予定

会費 1万円

同窓会事務局に電話で申し込み、振込先を聞いて振り込んでください。先着順です。

担当理事 土田

皆さん、お待ちしております

一人だけの体操部員

高校S27卒 荒川 御幸

私は昭和21年春、東京女子経済専門学校附属高等学校(高女)に入学しました。終戦間もない頃で日本の戦後復興が始まったばかりで、人々は生きることに一生懸命でした。衣食住のすべてを失い、焦土と化した東京の街は、現在の様姿ではなく、住宅も整わずに、いわゆる仮設的な住まいに大人数で暮らす状態でした。

えんじ色のラインとリボンのついたセーラー服で高女5年の就学でしたが、在学中に学制改革で中学3年と高校3年の6年制になりました。私たちの学年では、中学3年高校2年の計5年で高校卒業のことと卒業された方が数名いらっしゃった様に記憶しています。年齢からみすると、日本の暗い時代を過ごして、人生の土台をしっかりと築いて自分達の将来を実現するために精一杯努力して、それを礎にして未来に貢献する力を蓄えてゆくという遠大な考え方がふつふつと沸き上がっていく無理のない教育が望まれますが、我が母校は、私たちに良い教育をして下さいました。

記憶をたどると、生徒達の個性を尊重してくれたこと、文、理など学問的な選択肢以外に、私のように、スポーツに興味を持っていた生徒、あるいは音楽

など文化的な視野で行動する人の個性を大いに育むように導いてくれました。視野を広く、頂点を高く、当時の日本でも最高を目指して取り組ませて下さいました。記憶の中でも、とくに音楽の授業は、音楽に浸れる雰囲気を出してくださる先生の授業は、とても満ち足りた時間で、また次の授業が楽しみなほどでした。

また、人間としての道について、日常生活の中で細かく指導下さり、長幼序あり。つまり幼い子供に対する心配り、年長の方に対するいたわりなど身近な例を示し、丁寧にご指導下さいました。

生徒の持っている良い能力は十分に引き出し、伸ばす。特に新渡戸先生の理念に基づいて、目先の事にとらわれずに広く世界に目を向けて進むという精神が、学校全体に、生徒一人一人に根付いていました。

社会の混沌とした状態に比べて、校門を一步入ると、まるで別世界にきたように感じられ、家から学校までの約20分の行程で、こんなにも違うのかと思われるほど、希望に満ち、一日一日が充実していました。背を丸めて視線を下に向け、与えられた事の中に集中する自分ではなく、前を向いて大きく息を吸って進むように、徐々に変化していった時でもあります。



1960(昭和35)年、ローマオリンピック。前から3人目が荒川さん

体操クラブといってもチームメイトなしで、ほぼ毎日一人での練習でした。ただ指標となる先生が時々一緒に練習をして、お手本を見せて下さいました。しなやかで美しい演技で教えるというよりは、お手本を見せてヒントを一言。これが中々大切な独特の指導法で、模範は押し付けでなく、さらりと演じ、受け取る側に考えさせる動機にもなるということを感じさせられました。これは、後に私が教員の立場で生徒に相対するときにも、自然と取り入れ、とても有効的な教育方法になっていたと気付きました。

その後、昭和27年に日本体育大学に入学しました。そして高校生時代の一人でも頑張る練習で取り組んできましたが、理論を教える立場になり、昭和35年のローマオリンピックの時に、日本女子チームのリーダーとなつてローマに向かい、昭和39年東京オリンピックでもチームリーダーとして選手と共に頑張

り、3位銅メダルを獲得しました。その後メキシコ・ミュンヘンの各オリンピックでは、日本女子体操の牽引に努め、多くの選手あるいは役員の育成に努めました。

現在は引退して教え子たちの活躍を見守っています。顧みて、私の基礎は文化によって育てられたと思っております。ありがとうございます。

哲学を持つて

高校S26卒 伊藤 哲子

東京文化高校を卒業して、早稲田大学第一文学部専修露文科に入学しました。下地は、東京文化在学中に芸術班を一年上級の姉たち、それに専門部の方々と創部し、松尾隆早大教授においでを願ひ、「哲学」を学んだことに端を発します。

大学四年になると、専修の6単位を残してすべて習得してました。そこで、一念発起して「国語教師」の免許状を受けました。昼夜、夏季講習を受けました。その年に限り、教科教育法を受講しなくても教育実習が許されました。それで、次の妹が在学中の都立西高校と、母校の小田喜禎三先生の下で、一ヶ月に及ぶ実習をさせていだきま

した。同期の妹さんが生徒なので、私は「先生」と呼ばれることなく、「哲ちゃん」と言われました。

早稲田大学の卒業証書と東京

都教員免許状(国語)を母校に持参したとき、和裁の豊納まつ先生が涙を流されて、「東京文化から四年制、それも早稲田へ」と喜んでくださいました。刻を今も胸にあります。

また、大学3年の体育実技で「ワンダーフォーゲル」を習得し、そのときのレポートが『山と溪谷』に載りました。川崎隆章講師のご指導により「早稲田大学女子山岳部・青稲会」を創部した折には、朝日新聞社と読売新聞社が社旗を立てた車で、実家に取材に來られました。

卒業の年、朝日新聞東京の社会部で半年ぐらいい手伝いをし、次の年に結婚。両姑に十年間仕えました。争いを持つことはありませんでした。

常に、「真理は汝に自由を与う」、「心の清き者は幸なり」(心清者福也)。講堂の額と校歌にある、心、双手、頭の3日精神が生きる指針となりました。

来月八十二歳になります。ますます健全な生き方を続け、父母が「哲学を持つて生きよ」と「哲子」と命名したとおり、生きてまいります。

松尾芭蕉が319年前に超えた山刀伐峠(なたぎりとうげ)を歩く



一般会計収支（平成25年度）

(単位：円)

収入	会費収入他	1,024,764
	前年度より繰越	7,563,922
	収入計	8,588,686
支出	諸費用	8,021,678
	次年度へ繰越	567,008
	支出計	8,588,686

資産残高（平成26年3月31日）

(単位:円)

一般会計	現金・預金・有価証券	108,674,738
事業部会計	現金・預金	16,221,401
奨学金会計	現金・預金・貸付金	1,640,576
旅行部・文化部会計	現金・預金	211,432
会報部会計	現金・預金	285,023
総会会計	現金・預金	647,309

*会計報告をご覧になりたい方は、同窓会事務局に幹事会資料をご請求ください。

平成二十六年年度の幹事会

四月二十五日(金)、学園第二カフェテリアにて今年度同窓会幹事会が開かれました。出席者は八十六名で、司会の中川悦専門部幹事長の開会の言葉で開始です。

初めに森本晴生会長の挨拶があり、続いて各部幹事長から新卒幹事および交代幹事の紹介がありました。新幹事の皆さんの活躍が大いに期待されます。

今年度は医技部会の幹事長・副幹事長が交代となりました。

新幹事長は小栗豊子さん、副幹事長は佐藤好恵さん、永友利津子さんのお二人です。お三人への歓迎と共に、長年ご尽力いただいた前幹事長の相賀静子さんをはじめ副幹事長の方々に感謝の拍手がわき起こりました。

夕食を挟んで報告および審議事項に移り、医技部会の小栗幹事長が議長に選出されました。

平成二十五年度の会務報告、部会活動報告、会計報告、監査報告は全員一致で承認され、平成二十六年度の活動予定、予算は審議の結果全員異議なく原案どおり承認されました。

次に森本晴生会長（学園長）から学園近況報告があり、その後、年長の同窓生から学生時代の思い出話など伺い、しばらくの歓談のあと、名残惜しみながらの閉会となりました。

学年幹事の整備と分野別交流の活性化をめざして

リブラ会幹事長 小栗豊子

今年の4月からリブラ会幹事を拝命いたしました。どうぞ宜しくお願いいたします。

リフラ会の会合でいつも思うことは出席者が少ないことです。会の活性化のためには人員の確保が欠かせません。

8月8日に第一回幹事会を臨床検査学科のカフェテリアで開催しました。今回はリブラ会学年幹事百十二名全員に往復ハガキを出しました。その結果は出席21名、欠席33名、返信をいただけなかった方が42名、住所該当なし16名でした。

学年幹事は各学年の代表として同窓会の行事に出席していただき、会の活動のためにご奉仕いただかなければなりません。交通費などは自弁となりますので、東京近郊の方にお願ひするのがよいと思います。今回のハガキが届いた方は今からでもよいのでご返事を下さい。

また、諸事情で学年幹事をお引き受けできない方は、同じ学年の代わっていただける方をご連絡ください。後任が見つからない場合はその旨をリブラ会までご連絡ください。幹事会でお引き受けできる方をさがしてみます。メールアドレスのある方はお知らせください。学年幹事

謹んでおくやみ申し上げます。
(敬称略)

卒業年	物故者氏名(旧姓)	卒業年
專S 07	吉田 美代(釘宮)	短S 50
專S 13	木村 敏子(村田)	短S 61
專S 15	関田 英子	女S 12
專S 16	小祝 孝(堀江)	女S 13
專S 18	玉井 照子(戸田)	女S 14
專S 18	小澤 輝(岩波)	女S 21
專S 18	小川 寛子(瀬崎)	女S 18
專S 19	田辺 長子(佐藤)	女S 19
專S 19	下山 明子(三好)	女S 21
專S 19	佐藤 康子(木村)	医S 28
專S 20	田中 哲子	医S 30
專S 21	小澤 弘子	医S 31
專S 24	富張美智子(中泉)	医S 35
專S 25	藤村 節子	医S 40
短H 15	小澤 幸乃	医S 43
短S 32	佐藤 智子(井川)	医S 29
短S 34	高橋 幸子(柴山)	小S 33
短S 34	河原林 敏子(木村)	小S 39
短S 37	大石 洋子(石川)	小S 43
短S 37	杉田 滋子	小S 58
短攻S 40	松村 暢子(河野)	小S 63
短S 42	手野真紀子(手野)	高S 26
短S 45	清水 文栄(橋口)	高H 16
短S 48	丹野 紀子(高橋)	高H 16
		小島 加奈
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16
		高H 16

の整備については当面の活動の第一目標といたします。

第二の目標として、リブラ会
は臨床検査技師の職能団体です
ので、各専門分野での交流も深
めてゆきたいと思っています。専門
分野別グループの編成、採血や
輸血、緊急検査など、ある程度
共通のテーマで講演会や講習会
を行うのもよいと思います。

今、最も必要とされることは、リブラ会の活性化であり、会合にはできるだけ多くの方に出席

していただきたいことです。

先の幹事会では今まで用いていた「医技」は廃止し、短大の「臨床検査学科」も含め同窓会は「リブラ会」を用いることに決めました。また、長岡 文氏（故人）がリブラ会の名誉会員に推薦されました。

来年五月には学園全体の同窓会総会が予定されており、リブラ会も同時開催の予定ですのでこれを機に専門職分野での絆を強めましょう。

専門部会(女子経済専門学校)

幹事長 中川 悦

平成25年11月11日(月)、新宿小田急百貨店13階の和食「さがみ」にて開催。会費五千元(学園キヤラメルお土産付)、出席者は30名(うち1名欠席)。

森本晴生同窓会長のご出席をいただきました。今回は英文科一期生の方が卒業以来初めて四名ご出席になり、楽しい一時を過ごすことができました。

専門部は、約三百名の方全員に往復葉書を発送し、約一八〇名から返信があり、不明者八名、ご他界の方十名、返信をいただいていた欠席の方は、最高齢94歳、若い人は83歳で、元気でいらしても、外出が無理のようです。次回の部会をと考えていますが、どうぞ同窓会を忘れないようによろしく願っています。

返信の中で学園の思い出を書いていたきました。敬称略。

○19年卒 愛媛県 尾崎千代

高女五年間、専門部二年半

(戦中のため繰上げ卒業) 88歳の今日まで、3日のお教えを守り、明るく元気にすごして居ります。

○21年卒 埼玉県 森谷澄子

軽井沢の高原文庫で、作家

有島武郎氏と森本厚吉先生の往復書簡を拝見し、あの戦時下に「自由と民主主義」を熱く語って下さった森本先生の教えを改めて理解できました。学徒動員

のときも「学生の自分は学問をすること」との森本先生のお言葉はいまも忘れません。

○21年卒 世田谷区 廣川章子

学校もご発展の様子何よりです。卒業すぐ厚生省の研究所に就職。停年その後も五年仕事をし、とても良い環境で学位得て、面白い仕事もでき、満足な人生が得られ感謝しております。これも学校の方針、素晴らしい最高の教授陣の教えを頂いた故と誠に感謝・感激の次第、有難うございました。

○22年卒 府中市 長澤和子

それは暖かく、豊に、山あり谷あり。私の人生でした。こんな大きな宝物を与えてくれたのは新渡戸教室でした。先生、友達今もキラキラ輝いています。

○22年卒 東京都 中川高子

お陰様で、老後をゆつくり暮しています。敗戦後の混乱期(戦中混乱期)に森本先生の教え、ご尽力により最高の人格と知識の先生方に接する機会をいただき、深く厚く感謝しております。

心温まるむつみ会部会

三浦 貴子

今年には会費を納入して下さい。今年ある会費の方々に案内状を幹事6名で郵送しました。お食事会プラスαがむつみ会部会の方針です。今年には新宿総鎮守の花園神社昇殿参拝と銀座アスター新宿賓館へ行く企画にしました。

ただ、参加して下さいの方が少なく寂しいことでした。

6月24日、雨の降る中、傘をさして境内で誘導案内をしていると、入っていらした方が先輩かひと目でわかりました。文化の先輩方は気品があります。森本晴生会長の玉串拝礼後、会長に合わせ二礼二拍手一礼。母校の発展と同窓生の健康を祈願しました。



花園神社で昇殿参拝

小学校同窓会(小羊会)

一期生(六十一)期生

2014年6月28日(土) 新渡戸文化小学校同窓会に久しぶりに出席しました。出席者は卒業生約50名、現職の先生20名(ほとんど全員)などの70数名。一期生は森本、西村、山田が参加。母校のランチルームで森本先生幹事長の挨拶で2時に開会。上前校長をはじめ現職の先生方の自己紹介では、仕事に情熱を持っていらっしゃる方が多く、さすがに文化の先生方と思いました。

元校長の永山義夫先生(82歳)、山田庸夫先生(80歳)のご挨拶・乾杯の後、歓談、抽選会、ビンゴゲームで盛り上がり、最後に鈴木光雄先生作詞の校歌を全員で歌い、庭で記念撮影をして散会となりました。

新渡戸稲造先生、森本厚吉先生という大変素晴らしい先生方の遺訓、教育方針などの記念碑がある学園を歩くと、改めて文化の卒業生として誇りを感じます。今年卒業した人達はなんと61期生! 60歳違います。

S 29年卒 山田 哲哉

山田君のカメラマン姿で、小学校時代の榎山恵美ちゃんのお父さんが教室、運動会、蓼科、遠足と沢山の思い出を写して頂いたことを思い出しました。お疲れさま。私たちにとって一クラス制度が自慢でしたが今は少子化の時代なのに二クラスにな

って五年目です。校歌を歌いながら新渡戸文化小学校の後輩が何人も先生になり、母校を支えて頂いているのを見て、鈴木先生の教えが若い人達に伝わっているのを感じました。永山先生、山田先生ご高齢で杖を突きながら参加されて楽しそうでした。

S 29年卒 西村 秀夫

小羊会では、毎年春に新卒業生(中学一年生)を歓迎して小羊会を母校で開催しています。今年来られなかった方、来年的に参加をお待ちしています。

また、校名が変更になった時、小羊会では校旗、優勝旗を母校に寄贈しました。この五月三十一日の運動会は晴天に恵まれ、二九一点同点で紅組白組が優勝を分け合う珍しい結果でした。小羊会では、豪華キャンデーセットを後輩たちに配布して健闘を称えました。

S 29年卒 森本先生(小羊会幹事長)



恒例のビンゴとジャンケン(山田哲哉提供)

栄養士キャリアアップ講座では、調理のできる栄養士を目指して高名なシェフからプロの技を学び、「子どもと食育」「フー



プロに学ぶ料理講座「和食を極める」

堀 知佐子 先生

生活学科

本学科は昭和二五年家政科開学から始まり、翌年からは日本初となる栄養士養成施設として、その後名称は生活学科食物栄養専攻に変更しましたが、七二七〇名の卒業生を輩出してきました。卒業生のご活躍と伝統校の誇りを支えに、これからも社会で活躍できる力をもった栄養士を育てるために多くの実践プログラムを実施しています。



短期大学の近況

ドサービス「医療と福祉」「栄養と調理」のコースで就業力向上を目指しています。

生活学科児童生活専攻・専攻科児童生活専攻は平成一六年設置から指定保育士養成施設(幼稚園教諭課程は一八年から)として一〇周年を迎えることができました。保育士資格は二六〇名、幼稚園教諭第二種免許状は二三四名が取得しました。専攻では学生時代から子どもたちとの触れ合いを重視しています。併設の子ども園とのコラボレーションも進み、運動会や発表会などの行事で学生が活躍しています。



専攻科生による「不思議の国のアリス」

子ども園にて

臨床検査学科

本学園が日本初の検査技師養成施設を開校してから、今まで三四五名の卒業生を送り出し、ほぼ全員が臨床検査技師として活躍されているお陰で、新渡戸

文化の指名採用もあり、毎年学生が就活する際には、大変大きな支援をいただいています。しかし臨床検査養成の周りの状況が大きく変わろうとしています。全国の養成校は八〇校あり、内訳は大学五十二校、短大五校および専門学校が二十三校です。今後大学が数校できる予定です。また新たに薬学系の大学で六年制に行かずに四年で卒業し受験する方もいます。現在本学科の入試受験者数は実質三倍弱ですが、今後十二年間で十八歳人口が十万人減少する中で、本学科の魅力が如何に伝わるかが鍵になります。また国試合格率はどの学校も新卒で九〇％は当たり前で関東圏内で毎年一三〇〇名強の合格者出しておりその三割強が三年制卒です。就職は場所を選ばなければ現在問題なく、就職率百％ですが、最近国試合格率が上がったためか、合否発表後の再募集の求人が減りました。国は三年制の養成校をなくすことを考えていませんが、大学の養成校が増える中、短大、三年制としての強みを保ちながら社会のニーズを柔軟に捉えていく必要があります。その方向性を世の中の荒波を渡ってこれた卒業生のアドバイスを戴く機会を作り、皆様の後輩として恥ずかしくない、また社会から求められる卒業生を送り出していきたいと思っています。

“同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。”

新渡戸文化学園(旧称:東京文化学園)が設置する学校の卒業生の子、孫、兄弟姉妹の方は、入学金が20%減額になります。また本学を卒業した社会人優待入学者の入学金は全額免除になります。

学生募集要項 (2015年4月入学生)

※2学科とも選考方法、基準、手続き等が入学試験によって異なります。

■生活学科(共学)

募集人員/生活学科(共学)

◆食物栄養専攻 (2年制)80名
〈栄養士免許〉

◆児童生活専攻 (2年制)50名
〈幼稚園教諭二種免許〉

専攻科児童生活専攻(1年)
〈保育士資格〉

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募推薦1期	2014.10.21~10.28	2014.11.1 本拠校舎	2014.11.1 本人宛発送
指定校・公募推薦2期	2014.11.12~11.19	2014.11.22 本拠校舎	2014.11.22 本人宛発送
指定校・公募推薦3期	2014.12.3~12.10	2014.12.13 本拠校舎	2014.12.13 本人宛発送
指定校4期	2015.1.7~1.14	2015.1.17 本拠校舎	2015.1.17 本人宛発送
一般入試1期	2015.1.23~1.30	2015.2.3 本拠校舎	2015.2.3 本人宛発送
一般入試2期	2015.2.19~2.27	2015.3.3 本拠校舎	2015.3.3 本人宛発送
AO入試	エントリー受付期間:2014年6月9日~2014年12月18日		
社会人優待入学	出願期間:2014年10月21日~2015年3月11日 7回実施		
自己推薦入試	出願期間:2014年12月3日~2015年3月11日 5回実施		
特別入試	帰国生徒・留学生を対象とする入試です。 出願期間:2014年10月21日~2015年2月27日 5回実施		

■臨床検査学科(共学)

募集人員/臨床検査学科(共学)

◆臨床検査学科 (3年)64名
〈臨床検査技師受験資格〉

入試区分	出願期間	試験日・会場	合格発表
指定校・公募A推薦(単願)	2014.10.20~11.1	2014.11.6 臨検校舎	2014.11.7 臨検校舎
公募B推薦1期(併願・自己推薦可)	2014.11.17~12.1	2014.12.4 臨検校舎	2014.12.5 臨検校舎
公募B推薦2期(併願・自己推薦可)	2014.12.24~2015.1.19	2015.1.22 臨検校舎	2015.1.23 臨検校舎
一般入試1期・特別入試1期	2015.1.20~2.2	2015.2.5 臨検校舎	2015.2.5 臨検校舎
一般入試2期・特別入試2期	2015.2.16~3.2	2015.3.5 臨検校舎	2015.3.5 臨検校舎

※特別入試は社会人・帰国生徒を対象とする入試です。

新渡戸文化
中学校
高等学校

中学高等学校の「心の教育」

高校校長 佐藤 善一

人間学と「志入試」

中学・高校では「心の教育」に力をいれています。自己のコアな部分はいついかなにか生徒自らが把握できるようにと、人間学・自己発見プログラムを学んでいます。またホスピタリティ(おもてなし)を理解しようと、ディズニールランドで実習もしました。思いっきり楽しく学ぶことができたようです。

26年度は高校入試には、「志入試」とでもいうべき「グローバル入試」を導入します。社会に貢献する将来の自分を、試験官アピールして合格してもらうという入試です。

日本文化の教育

キャリア(仕事)を持つ女性を応援しようというのが本学園全体の教育目標です。社会に貢献できる大人になるためには、日本文化的素養は欠かすことができません。

本校では華道・茶道・三味線の授業を開講し、3年間にわたって学習します。これをきっかけとして、将来、古典的日本文化を大切にする人になることを期待しています。

高卒1年目の同窓会

この3月本校を卒業した高校生が、かつこいい女子大生になっていました。8月中旬、25年度卒業生の第1回目の同窓会が開かれました。卒業生、父母の方、教員で総勢50名近くの参加です。

全員が大学1年生としての近況を報告し、本当に楽しく、大笑いでした。冷静・沈着・慎重型の子が活性化、その変貌ぶりに大喝采でした。

50回記念創作舞踊発表会

半世紀続いた伝統的・先駆的行事、「創作舞踊発表会」が9月、中野ZEROホールで開催されました。50回を記念して、子ども園の園児のみなさん、小学校児童のみなさんも出演してくれました。

クラスが一つにまとまり、思いをダンスで表現しようとする本校の「創作舞踊発表会」は貴重な伝統行事です。これまで支えてきて下さった保護者、卒業生、そして多くの方々のご支援があつて50回を迎えることができました。心から御礼申し上げます。

中学校共学スタート

中学校校長 上前 善勝

中学校は4月から共学になり、男子5名、女子15名の20名でスタートしました。入学してから約半年、学校にもなじみ、先輩たちとも良い関係で学校生活を送っています。

中学校では共学を踏まえて昨年度から、人財の育成を目指す「人間学」を始動しました。「自己発見プログラム」により「個性」の確立と「集団」との関わりを考えて「自立」した自分を創ることが目的です。日常生活の中では「気づき」を大切にして、一人ひとりの自覚の元に自主的な学校生活を送るように、「7つの学習」として従来の活動を再編制しました。

特に「躰」は規則から規律へ意識を

転換して個々の規範づくりを促しています。また、「組織」では生徒会組織から誕生月で組織される「四季」に形を変え一人ひとりが活躍できる場にしました。「日本文化」は中1から高3まで茶道・華道・三味線に継続的に取り組み、外国の人にも紹介できるようにしました。

学習面は、基礎学習の継続に徹底し、2か月ごとの学力テストで確認します。さらに数学・英語は2週間ごとの満点テストで基礎の確認をしています。

5月に実施したスポーツイベントでは、保護者も四季の各グループに分かれて参加し、生徒と一緒にソフトバレー・ショートテニス・ローンゴルフなどのスポーツに汗を流しました。

共学という新しいステージに入った新渡戸文化中学校は、新渡戸精神を引き継ぎ、社会の要求する人財の育成に向けて本格始動しました。



日本文化を体験

《2015年度 入試日程》

【中学校】

- 2月1日(日) 志(作文+プレゼン)、4科目+面接
2科目(国・社または算・理)+面接
- 2月2日(月) 4科目+面接、英語+面接
- 2月3日(火) 4科目+面接、
2科目(国・社または算・理)+面接
- 2月5日(木) 4科目+面接、
2科目(国・社または算・理)+面接

【高等学校】

- 1月22日(木) 一般推薦(面接)
- 2月10日(火) 単願:作文+面接、併願(5教科)
- 2月11日(水) 併願(5教科)
- 2月12日(木) 志(作文+プレゼン)

《イベント日程》

【中学校】

- 志入試説明会 14:00~ 11/8(土)
- 学校説明会 14:00~ 10/12(日)、11/23(日)、12/13(土)、1/11(日)
- 入試説明会 10:00~ 12/21(日)
- 志入試体験会 14:00~ 1/11(日)〈要予約〉
- 公開授業 8:40~11:20 11/23(日)

【高等学校】

- 志入試説明会 14:00~ 11/1(土)
- 学校説明会 14:00~ 10/11(土)、11/16(日)、11/29(土)、12/6(土)、12/13(土)、1/11(日)
- 入試説明会 10:00~ 12/21(日)〈志入試エントリー〉
- 志入試体験会 14:00~ 1/11(日)〈要予約〉
- 公開授業 8:40~11:20 11/16(日)〈高校説明会あり〉

新渡戸祭 10/25(土)、26(日) 10:00~16:00
〈入試相談あり〉



伝統の花笠踊り

新渡戸文化
小学校

得意を見つけて

小学校長

上 前 善 勝

4月に新生60名を迎えて平成26年度の活動が始まりました。今年で5年生までが2クラス、児童数340人になり、とても賑やかになりました。来年度には念願の全学年2クラス化が完成いたします。ここまで順調に歩んでこれたのも卒業生の皆様方のご協力の賜と心より感謝申し上げます。

小学校は今、「心を育てる活動」「充実した体験活動」「学力向上」の三本柱で、児童一人ひとりが楽しい学校生活を送りながら「得意を見つけて」「得意を伸ばす」ことを目指しています。今年には運動会を例年より早く

て5月に実施しました。1年生は入学してからわずか2か月ほどの練習でしたが、2年生のリードでしっかりと楽しく踊ることができました。練習のときに失敗していた高学年の組み体操も本番では見事完成させて大きな拍手をもらい、6年生の応援合戦が会を盛り上げました。結果は驚きの赤白同点で仲良く優勝でした。

本校伝統の縦割り班で行う夏のキャンプでは上級生が下級生の面倒をよく見てリーダーシップを発揮していました。低学年キャンプの2年生は初めてのキャンプで、自分の事で精一杯の様子でしたが、3年生がしっかりとフォローしていたのが印象的でした。高学年キャンプでも6年生が下級生をよくリードして、思い出多いキャンプとなりました。この夏のキャンプで一人ひとりが得意なものを見つけて大きく成長する姿が頼もしく思えました。

新渡戸先生の言われた「違いを認める」ことで友達と楽しい生活を送り、毎日の活動を通じて「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」人になるよう、私たち教職員は児童全員と「親心」をもつて接しています。

「大きな夢を育てる小さな学校」をこれからも掲げながら社会に必要とされる人を育てて行きます。今後ともご支援をお願いいたします。

新渡戸文化
アフタースクール

進化・深化を目指して

アフタースクール

校長 小嶋 輝夫

◆夏休みの親子夕食会

「おいしくできたよ!」

8月15日、調理室に子どもたちの明るい声が行き交います。アフタースクールにお泊りしたというリクエストに応じて、保護者をお招きしての「夜更かし企画」の一コマです。



おいしくできた! 親子夕食会で

カレーライスと肉じゃがができた6時過ぎ、保護者の方が続々と集まり、子どもたちの得意顔とみんな笑顔の夕食会。その後は体育館屋上で、「理科実験・天文」の一星先生説明の星空観察で8時半頃幕を閉じました。

この他にも、今年小学校理科

専任になった蓮沼先生とのコラボ企画「日本科学未来館探訪」。蓮沼先生前職の未来館サイエンスコミュニケーションの人間脈をフル活用して、先端技術を堪能できました。



日本科学未来館での「水圧実験」

放課後通常プログラムと合わせて、いつもと違うこれらの8月特別プログラムも子どもたちの心の成長の糧となります。詳しくは本校ホームページ「今日のアフタースクール」でぜひご覧ください!

◆進化・深化を目指して

4年目を迎えたアフタースクールは、毎日70名以上を予約かりするようになりました。預かりと専門家によるプログラムを展開する本校独自のこのシステムは、教育機関として今の日本社会のニーズに応える新渡戸文化学園の回答であると自負しております。

【小学校】

児童募集要項

《募集人数》	男女合わせて約60名
《出願締切》	第1回 10月31日(金) 第2回 11月8日(土)
《試験日》	第1回 11月3日(月) 第2回 11月11日(火)

◆足元を見つめて
様々な子育て環境に伴う悩み・要望に向き合うところから生まれるサービスはキャリアアマガザサポートの根幹です。制度上の改善だけでなく、子どもたちに接するスタッフのホスピタリティや保護者向けプログラムの開発など、日本一のアフタースクールにふさわしいクオリティ向上にこれからも力を注ぎ、輝く瞳の子供たちを育てていきます。

本校の基本となるスタイルはできましたが、運営の質と利便性の向上は常に本校の命題です。学習指導の小学校との一体化、幅広い企画を盛り込んだ土曜日開室、子ども園預かりサービスとの関係強化など学園一貫教育という視点から進化・深化を目指します。

新渡戸文化
幼稚園子ども園の
今と昔

園長 鈴木 恵美子

▽いろはかるた

六十年ほど前のその昔、園独自に作られた教育いろはかるたがあります。それを見ていくと、子どもたちに教える物事の善悪や正しい行いを明記してあることがわかります。その一つが、「くだものは、ビタミンのあるよいおやつ」です。

現在の園の教育方針「食育」に通ずるビタミンの大切さ等々を、六十年ほどの時を越えた今も、子どもたちに伝えていくことの大切さを感じます。

▽ていねいなカリキュラム

昔の教えを大切にしながら、現在は、子ども達の全員がやつ



スイカ割り「残念！」



調理実習「美味しいかな？」

てみて楽しかった、学ぶことがたくさんあった、先生またやろうねと、言ってくるような保育を心がけています。

子どもたちが困っている時には寄り添い、一人ひとりに優しく温かく接していけるような時間や人の環境設定を、「きめ細やか」に計画を立て、実践しています。

▽保護者の子育て支援

今、「キャリアマザーサポート」のために、何ができるのか？を創意工夫しています。今後も更に便利さをご提示し、保護者の皆様との連携を深めてまいりたいと思います。

子ども園にお子様を預けになることにより、精神的にも安心してお仕事に集中していただけるように願っています。そのために、快適な子ども園生活を提供していきたいと、努めてまいります。

見学ガイド

公開保育(要予約)

10月10日(金)／22日(水)

9時30分～11時30分

長時間保育見学日(要予約)

9月12日(金)／10月10日(金)

17時～18時30分

施設公開日(要予約)

9月13日(土) 13時30分～15時

時

志願票配布

10月15日(水)より

入園説明会(要予約)

10月18日(土) 10時～

園児募集要項

募集人数

3年保育 約40名

2年保育 約10名

1年保育 若干名

出願日

11月1日(土)

3年保育 11月1日(土)

2・1年保育 11月2日(日)

2歳児保育

入園説明会(要予約)

10月18日(土) 13時30分～

募集人数

20名

出願日

11月1日(土)

*詳細は園のホームページをご覧ください。

新装の第二カフェテリア

昭和41年に当時の森本武也学長によって2号館地下に開設された第二カフェテリアは、本年9月、装いを新たに、オープンします。これに伴って、中高生の給食は、6号館地下の第一カフェテリアに場所を移します。第一カフェテリアも本学園の食育を推進するために、本年8月に厨房を改修し、食器類を刷新しました。

リニューアルオープンとなる「CAFETERIA No.2」は、木・石などの深みある自然素材を使用し、照明や色使いに配慮した居心地のよい空間を演出しています。暖かみのある家具によって、楽しさや創造性があふれる魅力ある環境が生まれます。

第二カフェテリアでは、短期大学生生活学科の栄養専攻による昼食の提供(給食実習)を拡大し、本学園の食育領域をさらに支援していきます。それとともに、学生



『Cafeteria No.2』の新しい食卓

に、学習スペース及び各種の会合場所など、さまざまな機能を備える場ともなりま

来年の総会は5月10日(日)

来年の総会は平成27年5月10日(日)に母校の新渡戸文化学園で行います。これまで総会と幹事会が近い日に開催されてきました。それで、二回も同じような集まりに出席するのは煩わしいという意見があり、今回はそれにこたえて、幹事会と理事会を同時に開催しようと準備をしています。在学生に何かを見せていただくとうと相談しています。ただこうと相談したら、ハガキでご連絡いたします。卒業学校別の「部会」も、総会と同時に開催しようという話もあり、今後、具体的に日程を調整していきます。ご期待ください。

◆編集後記

今回は「読みやすく」を第一に考えました。これまで、ページによって行の間隔、言い換えれば各ページの行数が違っていましたが、これをできるだけ同じにするようにしています。また、用字や文体を書く方によって違っていましたが、これでもできるだけそろえました。そのため、頂いた原稿に手を加えたり、削ったりしたところもあります。文意は変わらないように努めていますので、ご了承ください。